

贈る言葉 —先生方のご退職にあたって—

亜細亜大学学長 大 島 正 克

本号は、ご退職されます小野公一先生・久保俊郎先生のご是認をもってお二人の退職記念号として発刊されますが、本経営学部では、令和3（2021）年3月31日をもって、下記の先生方も定年退職されます。

小山良先生

西村康一先生

O'CONNOR William F. 先生

尾上典子先生

ここに謹んで6名の先生方へ贈る言葉を述べさせていただきます。

在職最後の年度である令和2（2020）年度は、急遽そのスタートから新型コロナウイルス感染症の蔓延にて、授業は全てオンラインとなってしまいました。大変だったこととご推察いたしております。後期からは一部ハイブリッド授業が可能とはなりましたが、たとえハイブリッド授業を実施したとしても、教室にて受講する学生数は数えるほどという状態で、大変苦勞をされたことと存じます。そのような困難な状況下で最後まで授業を継続してくださいましたことに心から御礼申し上げます。

6名の先生方は、亜細亜大学での在職期間が長く、亜細亜大学の歴史を作ってこられた先生方でもあります。それゆえに本学を去るに当たっての感慨に一入のものがあるかと存じます。私事ではありますが、多くのことで同じ仕事をさせていただきました関係上、6名の先生方の多大な御貢献を肌で存じ上げております。私たちの本学奉職当時の建物はほとんどなくなり、今は輝かんばかりの白亜の校舎が並んでいて、あの頃が嘘のようです。しかしながら現実にはなくても、私たちの共通の記憶として残っております。歴史を作るとは、このようなことをいうのかもしれませんが。

小野公一先生、久保俊郎先生、小山良先生、西村康一先生、O'CONNOR William F. 先生、尾上典子先生の6名の先生方の本当に長い間の御貢献に心から御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

先生方の今後の益々のご発展を心から祈念いたしております。

令和3年1月吉日